

琉球大学学術リポジトリ

恩賜財団奨學會『日の光』第七號

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄, 南洋, 恩賜財団奨学会, 日の光 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38161

矢内原忠雄文庫

史料名	恩賜財団奨學會『日の光』第七號 昭和五年三月二十六日發行
封筒番号	277
原文所所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成 17 年 11 月 16 日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	



1/10

370.5
H61
7

次目號七第光の日

一、世界ノ旅……………	サ	ト	ウ	一
一、綱女ノ話……………	マ	ツ	ダ	五
一、ココ椰子ノ話……………	金			井七
一、植物ノ生活……………	ス	ガ	ワ	二〇
一、私ノ學校……………	ク	リ	モ	二三
一、私ヲ島民諸君 ガナツカシイ……………	ク	リ	モ	二四
一、ベイトロノ死……………	ク	リ	モ	二六
一、第八回觀光團日誌……………	フ	ラ	ン	ク
	ア	ビ	ジ	ヤ
	二	六		
				一三〇

(終)

●世界ノ旅 (一)

コロール公學校 サ ト ウ
 コレカラ「日ノ光」ノ毎號ニ世界中ノ旅
 行ノコトヲ書イテミタイト思イマス、先
 ズ今回ワ日本カラ支那マデヲ書キマシ
 ヲ。

南洋カラ内地ニ向ウ汽船ヲ何レモ横濱ニ着
 キマス。横濱ワ日本一流ノ良港デ生糸ノ輸出
 ガ甚ダ盛ンデス。人口ワ五十二萬モアツテ日
 本第六ノ大都會デス。東京エ行クニワココカ
 ラ東北エ汽車カ電車カニ乗ルノデスガ、四十
 分位デ着クコトガデキマス。横濱カラ、東海
 道鐵道ニ乗ツテ西エ向ウト、箱根山(ハコネ
 ヤマ)ノ下ヲスギテ、静岡縣(シズオカケン)
)ニ入リマス。左ニワ駿河灣(スルガソウ)
 ノ白イ砂濱ニ、青イ松並木(マツナミキ)ガ
 見エ、右ニワ日本一ノ名山富士ノ山ガ白イ扇

(オウギ)ヲ倒(サカサマ)ニシタヨウナ、キ
 レイナスガタヲアラワシテイマス。コノ邊(ヘン)
 エラレテイマス。又附近ノ海カラワ鯉(カツ
 フ)ガ、タクサントレマス。ヤガテ濱名湖(ハ
 マナコ)ヲ右ニ見テ愛知縣(アイチケン)
 ニ進ミマス。コノ縣ワ、平地ガ廣ク米、野菜
 (ヤサイ)等ノ農産物ガ多ク、又汽車、電車等ガ
 ヨク發達シテイテ色々ナ原料品ヲ運ブコトガ
 ヨウイデスカラ綿糸織物製造等ノ各種ノ工業
 ガ盛ンデス。平野ノ中央ニ名古屋ノ市(マチ)
)ガアリマス。人口九十萬日本第三ノ都會デ
 商工業ノ盛ンナコトワ大坂、東京ト相並ンデ
 イマス。金ノシヤチホコデ有名ナ名古屋城ワ
 遠クカラモ見マス。名古屋カラ汽車ワ四方ニ
 走ツテイマスガ西南ニ向ウト日本ノ一番ノ御
 先祖(ゴモンゾ)ノ神様ヲオマツリシテイル
 皇大神宮ガアリマス。東海道鐵道ワ名古屋カ

ラ西北ニ走ツテイマスガ、ヤガテ岐阜縣(ギフケン)ニ入りマス。岐阜ノ市ニワ長良川(ナガラガワ)ト云ウ大キナ川ガ流レテイマシテ、鶺鴒(ウ)ト云フ鳥ヲツカツテ、鮎(アユ)ト云フ魚ヲトルコトデ有名デス。間モナク徳川家康ト、石田三成ノ戦争デ名高イ關ヶ原(セキガハラ)ヲ通リスギテ、滋賀縣(シガケン)ニ進ミマス。此縣ノ真中(マンナカ)ニワ日本一ノ大湖、琵琶湖(ビワコ)ガアツテ其ノ附近ニワキレイナ松原ヤ、川ヤ橋(ハシ)等ガアリ、又名高イ御寺(オテラ)モアツテマコトニ景色(ケシキ)ガヨロシイ。湖ノ西ノ、トンネルヲスケルト京都ニツキマス。ココヲ昔カラナガラク、天子様(テンシサマ)ノオイデニナツタトコロデ、御殿(ゴテン)ヲハジメ御宮(オミヤ)ヤ御寺ガ多ク、賀茂川(カモゴワ)ガ市中ヲ流レテイテ誠ニ、オチツイタキレイナ市デス。帝國大學ヲハジ

メ色々ナ學校ガアツテ、日本西部學問ノ中心地デス。人口ワ八十萬程モアリ、キレイナ織物ヤ染物(ソメモノ)ヲ産シマス。京都カラ一時間タラズデ汽車ヲ大阪ニツキマス。ココワ日本一ノ商工業地デ、大キナ商店、各種ノ工場ガ多ク、煙突(エントツ)ガ林ノヨウニ立ツテイマス。

市中ヲ川ガ縦横(タテヨコ)ニ幾筋(イクスジ)モ流レ、其上港ヲヨク船ノ出入シゲク又陸ニワ汽車、電車ガ四方八方ニ通ジテイテ、誠ニ交通ガ便利デ實ニイソガシイ、ニギヤカナ市デス。人口ワ二百三十萬、東京ト相並ンデ日本第一流ノ大都市デス。大阪カラ西ニ工場ノ多イトコロヲ通ツテ左ニ大阪灣ヲナガメナガラ進ムト、マモナク神戸ニツキマス。神戸ヲ横濱ト共ニ日本ノ大貿易港デ、外國トノ取引高ワ、今デワ横濱ノ上デアリマス。人口七十萬、マツチヤ船等ヲ造ル大キナ工場ガア

リマス。又市中ニワ忠義デ名高イ楠木正成公(クスノキマサシゲコウ)ヲマツツタオ宮モアリマス。

神戸カラワ諸外國エ船ガ出マスガ、今ワ支那行ノ船ニ乗ルコトニシマス。神戸港ヲ出ルト船ヲマモナク島ヤ岬(ミサキ)ガ多ク、且景色ガヨイノデ名高イ瀬戸内海(セトナイカイ)ヲ通リマス。左ニワ四國島ガ横タワリ、那須與一(ナスノヨイチ)ノ扇ノマトデ名高イ屋島(ヤシマ)ガ見エ、右ニワ中國ノ岡山、廣島、徳山等ヲハルカニ望(ノゾ)ムコトガデキマス。此ヘンワ雨ガフルコトガ少イノデ、内海ノ沿岸(エンガン)一帯(イツタイ)ニ鹽ノ製造ガ盛ンデス。内海ノ西端(セイタン)下關海峡(シモノセキカイキヨウ)ニサシカカルト潮(シラ)ノ流レガ早クナリマスガ、直様(スグサマ)九州ノ北端門司ニ入港スルコトガデキマス。南洋ニ來ル船ハ必ズ

此ノ港ニヨリマス。東洋(トウヨウ)第一ト云ワレル八幡(ヤワタ)ノ製鐵所(セイテツショ)ワココカラ少シ西エハイツタトコロニアツテ、晝夜(チユウヤ)煙突ノケムリガ空(ソラ)ヲクモラセテイマス。門司ヲ出テ元寇(ゲンコウ)デ名高イ玄海灘(ゲンカイナダ)ヲ横ギリ、船ヲヤガテ日本ノ西ノ入口長崎(ナガサキ)ニツキマス。ココワ日本デワ最モ古クカラ發達(ハツタツ)シタ港デス。ココカラ西ニ東支那海(ヒガシシナカイ)ヲ横ギツテ進ムト支那ノ上海(シヤンハイ)ニツキマス、イヨイヨ、我々ワ支那ニ入ツタノデス。長崎カラ上海エワ、ワズカニ晝夜テ達スルコトガデキマス。

上海ヲ楊子江(ヨウスコウ)ノ枝(エダ)ノ川ニノゾンデイテ支那第一ノ大貿易港デ日本ノ船モタクサソ出入シテイマス。交通上支那ノ心臟ト云ワレルトコロデ商工業ノ盛ンナコ

ト支那第一デス。綿絲、マツチ、織物、メリケンコ等ヲ多ク産シマス。世界各國人ガソレゾレ自分ノ國ノ町ヲツクツテイテ支那デワ一番勢(イキツイ)ノ盛シナトコロデス。人口ヲ百五十萬程アリマス。

揚子江ヲ支那ノ中部ヲ、ツラスク大キナ川デ附近カラワ米、綿(ワタ)茶、麻(アサ)生絲(キイト)等ノ産ガ多ク、沿岸(エンガン)ニワ都會モ多ク發達シテイマス。上海カラ西ニ揚子江ヲ上ツテイクト、南京(ナンキン)ノ市ガアリマス。今支那ノ政府(セイフ)ガアルトコロデス。又揚子江ノ中程ニワ漢口(カンコウ)漢陽(カンヨウ)武昌(ブシヨウ)等ノ市ガアリマシテ、鐵ヤ織物ノ製造ガ盛ンデアリマス。

上海カラ船デ南ニ向ウト香港(ホンコン)ニツキマス。ココワ小サナ島ノ上ニ發達シタ港デスガ、東洋各航路ノ中心點デ表南洋方面

トノ船ノ往來(ユキキ)ガ盛ンデス。ココワイギリスノ領地(リヨウチ)ニナツテイマス。香港ノ近クニワ南支那第一ノ都會廣東(カントン)ガアリマス。ココカラワ其ウチニ印度支那ノ方ニ鐵道ガ、通ズルコトニナツテイマス。

前ニ云ツタ、漢口ニモドツテ京漢鐵道(ケイカンテツドウ)デ北ニ進ムト、北平(ホクヘイ)ニツキマス、近ゴロマデ支那ノ首府デ北京(ペキン)ト云ツタトコロデスガ、今ワ大ヘンサビシクナリマシタ。北平ノ東南ニワ北支那第一ノ商業地天津(テンシン)ガアリマス。ココカラ京奉鐵道(ケイホウテツドウ)ニ乗ルト石炭ノ出ルコトデ、名高イ開平(カイヘイ)ヲ通リマス、其ノ北ノ方ニワ萬里長城(バンリノチヨウシヨウ)ガアリマス、汽車ヲモナク滿洲(マンシヨウ)ニ入りマス。滿洲ヲ太平洋野デ豆ガタクサントレマス、南

滿洲、北滿洲ニ分レマスガ南滿ヲ日本人ガ多ク、北滿ニワロシア人ガ多ク住ンデイマス。南滿ノ奉天、北滿ノ、ハルビンヲ夫々(ソレゾレ)ノ中心都會デス。滿洲ノ南ノ入口ニワ大連(ダイレン)ガアリマス、日本ノオサメテイルトコロデスガ、港ガ大ヘンヨイノト、市ガキレイナコトデアラワレテイマス。大連ノ西ニワ日露戰爭(ニチロセンソウ)デ名高イ旅順(リョジュン)ガアリマス。大連カラ北ニ走ツテイル鐵道ヲ日本ノモノデ、南滿洲鐵道ト云ヒマス。コノ鐵道ヲ大連カラ奉天、長春(チヨウシュン)ニイタリ、ロシヤノ汽車ニツラナリ、シベリヤニ入ルコトガデキマス。支那ノコトワコレデオワツテオキマス。

(オワリ)

●網女(ツナジヨ)の話

南洋廳 マ ツ ダ

日本の若狭(ワカサ)といふ國に、小濱(オハマ)といふ船つきばがあります、そこに近い村に一つの石碑(セキヒ)があります。石碑の表(オモテ)には忠烈網女之碑(チウレツツナジヨノヒ)と書いてありまして今から百六十年程前に、その村のお網といふ女子の立派な行を、後の世に傳へるために立てられたものであります。

お網は此の邊に住んでゐた漁夫(リヨウシ)の娘でありました。十五の年或人の家に子守(コモリ)として奉公し、その家の子供をだいて、いつも家の外で遊んでゐました。或日お網は子供を春におぶつて、近所の小道に出て遊んでゐましたが、どこからか一匹の狂犬(キョウケン)氣ノクルツタ犬)が出て来て、不意におそいか、りました。お網は大に

驚いて、さげようとしたがそのひまがあまりません。今はのがれぬと思つて、急に脊の子供を地上におろし、自分は其の上につぶしになつて、身を以て之をかばいました。犬は直ちにとびか、つて、かみつきましたから、お綱は數十箇所の傷をうけ、着物は破れ血は流れて、下の子供も血に染りました。けれどもお綱は初の如く其の子供をかばうてゐて少しも動きませんでした。此の時近所の人々が之を見つけ、馳集つてその犬をなぐり殺し、お綱をかいほうして、主人の家に歸らしました。お綱は自分の傷の重いのもうち忘れて、唯子供が無事であつたことをいつて喜んでゐましたが、日がたつにつれて、犬にかまれた毒がまわつて、非常に苦しみましたから、主人は深く之をあわれに思ひ、いろいろ手をつくして醫療(イリョウ)を施しましたが、その甲斐もなく遂に死んでしまひました。此の

事を聞いた領主(リョウシュ)は深く其の勇ましく立派な行をほめて、お綱の父にたくさんのお金を與へ、村の人々はお綱のために石碑を立て、その名を後の世に傳へました。皆さん、人は何事にも忠實にその務を盡すことが大切であります。お綱の如きは非常な場合に當り、最も勇ましく立派にその務を盡したものであります。皆さんも自分の務に對しては忠實に之を盡すの心掛を忘れてはならぬと思ふのであります。

(をわり)

●ココ椰子の話

バラオ支廳 金

井

朝夕、私どものそばにあつて、色々なやうに立つ椰子の木わ、ほんとうわココ椰子とゆうのです。この椰子の木わ、はじめわ、世界のどこに生え出したものだらうかと申すに、これわ、今までわ、表南洋のスンダ島が元だらうと言ふ事でありましたが、さいきんでわいやそうでわなく、遠く南米コロンビアが元であらうと言ふことになつてゐます、とにかく、熱帯(ネツタイ)のどこの島にも、ほとんど、椰子の木が無いとゆうことわない有様です。どうして、こんなに世界のねつたいの至る所にさんぶしたかと言ふに、皆様も、ごぞんじの通り、この椰子わたいい海岸の波うちぎわに生えて居て、其實がよく海面におちます、おちた實は潮の満干や海流の關係で方々え流れて行き、其内に島々の濱邊え打上

げられます、そして、そこに根を出して生えつきます。こうして譯なく廣がつて、今日の様にとこの島にも椰子がしげつてゐるのです。さて、こうして自然に生えた椰子は大小老若まちまちで、椰子を利用する上からみると大へんに損なことが多いので、今てわ、色々人々がけんきゆうして、生産が多く品質が良くなる様につとめてゐます。その方法も皆様よく知つてゐるでしょうが、實行の勇氣のある人が今迄甚だ少なかつた様で、まことに、いかに思ひましたが、近頃はポツポツ目ざめて来て、かいぜんされる様になつて來ました。

南洋群島の椰子についてわ、かいぜんすべきことがいくらかもある様ですが、目下のきうむとしてわ、きせい(今まで)に出來てゐる椰子林のせいりとコブラ品質のかりようだと思ひます。

きせいの椰子林わごらんの通り、みつしよく（木の間が近い）であるから、通風が非常に悪いので、強い日光を特に好む椰子のために甚だよくないばかりでなく、色々な、がい虫や、鼠、かのがいが多くなつて来るのです。又せまい土地に澤山生えておれば、自然と發育が悪くなる道理です。發育が悪ければ、いつまでたつても實がならないことになり、つまり損なわけです。それですから、一日も早く、これをせいにしなければなりません。

せいにわ別にむつかしい事でありませんが、ただ一つの勇氣が必要です、それわ、どんなことかと言うと、つまり、きせい椰子林中の、せいり上、じやまになる木わ、惜しいなどと思わずに、バスマス切り倒すことです。一寸損の様に、みえるけれども、どうしてどうして、これが、近く大得をすることになるのです。それから、残す木のかんかくわ出来る

うるかぎり、海岸の方ならば六間、山地の方ならば五間にしなければなりません。それから又たいした役にもたない雑木を残しておくのわ、まことにおろかなことです。おうせいりしたならば、木の下に雑草をとつて、上から落ちた實が、すぐ見つかれる様にしておかなければなりません。

次にコブラの品質を良くすることについてのべてみます。南洋群島のコブラは表南洋のものよりも、ねだんが、ずつと安いのです。同じ様な、或より以上の手数をかけて、作ったコブラが安いので第一、損であり又は、ずかしい事でありませんか。それでわなぜ、安いのかとあやしまれるかも知れませんが、これわ一口に答へられます、すなはち、コブラの品質が良くないからです。それで群島のコブラが何としても、良くすることが出来る、と言うならそれわ、今更仕方のない事です。

が、じつさいわ、何でもない大へんにやさしく出来る事なのです、それだから、すぐに實行してコブラのねだんを上げる様にしたいものです。ただ、これにも一つ皆様にきぼうする所があるのです。それわやつぱり勇氣です、どんな勇氣かと申すに、これわ、第一まめに立働くと言う勇氣です。

品質良きコブラを造るにわ、先づ、成じくした椰子の實を木の上につて落す（落ちるまで待たない方がいいのです、しかし注意すべきわまだ成じくしないのも、ついでに落とすと言ふことの決してない様に）、次に、これを皆様がやつてゐる色々な方法で干臺にのせてかわわす、干臺わ竹か何かのすて、干ばのやねわ、トタンぶさか一ばんいい、最も注意しなくてわならないのわ、少しでも雨にあててわ、いけない事です、南洋の様に一日に何度もスコールの来る所では、この干臺が滑車と

レールで、かんたんに早く、出し入れの出来る様にするといひ。そうゆう様にしてゐる島もありです。

コブラを造るに、干臺にのせる外に、色々な方法がありますが、群島でわ、今の所、この方法が最もいいと思われす、それから干場のいちわ、東向の海岸を最上とします。

コブラわ、何日位で干せ上るかと言ふ事わ、一口でわ決定しかねるので、つまり天氣次第であります。ふつう、いい天氣につづいてほすなら先づ四日位です（初めから、こまかくナイフでとつたものばあいでも、もちろん時々、コブラをうらがえす必要があります。もう、かわき上つたコブラは、はじめの、にはく色が、少しも無くなつて、半とうめいのガラスの様になつて、折ると、ポキリと音がする様になります、こうなると、ふつうのコブラのうつとしい様なにはいが、ぜんぜんなく

なつて、一種、こうばしい様なかをりがします。

こうゆうコブラを作るにわ、干しも大事ですが、最初に椰子の實に注意をはらわなければなりません。芽を出しかけたものやまだじくしないものや、その他くさりかけたものなどをまぜてはいけません。そうゆうものわ手数はかりかかつて、それでコブラの品質を悪くするばかりです。

椰子林のせいりといい、又コブラの品質向上といい、惟皆様の勇氣によつてかいつつする問題です、皆様の祖先わ、せんそうに勇氣をあらわして勝つたでしょうが、今の世の中でわ自分の椰子林をよくする事に勇氣を出す人が一番の勝になります。

ココ椰子の話わ、私わただ生産の方面から述べましたが、學問的の方面について知り度い人は學校の先生や支應の方について、よく

きいて下さい、ついでですが皆様なるべく學校に出入りして、卒業後の色々なことにつき、おしえていただく様にしたら最もいと思ひます。

(おわり)

●植物ノ生活

コロール公學校 スガワラ

根ノ作用 (サヨウ) ハタラキ
草 (クサ) ヤ木ノ根 (ネ) フ土ノ中ニハビコツテイテ、何ヲシテイイルノデシヨウカ。植物 (シヨクブツ) クサヤキノコト) ノ体 (カラダ) ヲ、タオレナイヨウニササエ、又植物ノ体ニイリヨウナ養分 (ヨウブン) ヤ水ヲ地

ノ中カラストル大切 (タイセツ) ナシゴトヲシテイイルノガ根デアリマス。
ソノ根ノ中デ太 (フト) クテコワイ部分 (ブン) ヲ自分 (ジブン) ノ体ガ風ナドニ、タオレナイヨウニサ、エテオリ、先ノ方ノゴク細 (ホソ) クテヤワラカナ部分ヲ、水ニトケテイルイロイロナ養分ヲ、水トイツシヨニスイトツテ、コレラダンダン上ノ莖 (クキ) ヤ葉 (ハ) ノ方エ、オクルシゴトヲシテイイルノデス。コレヲ人ニタトエテミマス、根ヲチヨウド手ト足ノヨウナモノデス。

葉ノ作用

コンドウ葉ノ作用ニツイテシラベテ見マシヨウ。

葉ノ形状 (カタチ) ヲ植物ニヨツテイロイロチガイマスガ、ソノシゴトワドウデアルカトユウト皆オナジデアリマス。即 (スナワ) チドノ植物ヲトツテ、シラベテ見テモ葉ノ中ニ

ワ葉緑粒 (ヨウリヨクリユウ) トユウ小サナ粒 (ツブ) ヲタクサンモツテオリ、表面 (オモテ) ニワ私ドモノ皮膚 (ヒフ) ハダ) ニ毛 (ケ) ノ穴 (アナ) ガアルヨウニ氣孔 (キコウ) トユウ、小サナ穴ガタクサンアリマス。ソシテコノ氣孔カラ空氣中 (クウキチユウ) ノ炭酸瓦斯 (タンサンガス) ヲスイトリマス。スルト葉緑粒ヲ、ソノ中ノ炭素 (タンソ) ヲトリ、コレニ根カラ上ツテキタ水ヲハタラカセ、日光 (ニツコウ) ノ力ヲカリテ澱粉 (デンプン) トユウモノヲツクリマス、コノシゴトヲ炭素同化作用 (タンソドウカサヨウ) トイイマス。

コノ作用ニヨツテ出來タ澱粉ヲ、マタイロイロナモノニ變 (カワ) ヲツテ、植物ガ大キクフトツタリ、花ヲ咲 (サ) カセタリ、實 (ミ) ヲムスンダリスル、ヤクメヲスルノデアリマス。私ドモノ毎日 (マイニチ) 食 (タ) ベテ

イル、タビオカヤムイモ、バンノ實、オ米
 ワソノ大部分(ダイブブン)オウカタ)ガ澱
 粉デアツテ皆(ミナ)コノ炭素同化作用ニヨ
 ツテ出來タモノデアリマス。
 ソレカラ、私ドモノ皮膚ノ毛穴(ケノアナ)
 カラ汗(アセ)ヲ出スヨウニ、葉モマタ氣孔
 カラ水分(スイブン)ヲ發散(ハツサン)シ
 テイマス。コレヲ蒸散作用(ジヨサンサヨウ)
 トイイマス。
 コノ作用ニヨツテ葉カラ蒸散(ジヨウサン)シ
 スイジヨウキニナツテ空氣中エニゲテイクコ
 ト)スル水分ノ量(リヨウ)ヲ、雨ノ日ヤ寒
 (サム)イ日ヲ少(スクナ)イガ、オ天氣ノ
 ヨイ暑(アツ)イ日ヲ多クサンデス。コレヲ
 チヨウド私ドモガ、寒イトキヤマタジツトシ
 テイルトキワ、汗ガホトンド出マセンガ、暑
 イ時ヤウントシゴトヲシタトキニワ、タクサ
 ン汗ヲ出スノト同ジワケデス。

ソレデワ蒸散シタタメ失(ウシナ)ワレテ
 タリナクナツタ水分ワ、ドウスルカトイイマ
 スト、ソレワタエズ根ガ地中(チチュウ)カ
 ラスイトツテ、オクツテヨコシテ補(オギナ)
 ツテイマスカラ、チツトモサシツカエナイノ
 デス。若(モ)シモ葉ガドンドン水分ヲ發散
 スルバカリデ、コレヲ補ウコトガ出來ナイト
 キニワ、葉ワシオレテダダン元氣(ゲンキ)
 ガナクナリ、ソレガ長(ナガ)クツヅクト枯
 (カ)レテ落(オ)チテシマイマス。
 私ドモガ草ヤ木ヲ植エルトキ又ワ枝(エダ)
 ヲサシテ苗(ナエ)ヲツクル時ニソノ葉ヲ、
 キリトツテ少クスルノワ、草ヤ木ヲ植(ウエ)
 タバカリヤ、枝ヲキツテサシタバカリデワ、
 マダ土ノ中カラ十分(ジユウブン)ヨク)ニ
 水分ヲスイトルコトガ出來マセン。ソレダノ
 ニ葉カラ、ドンドン水分ヲ蒸散サレテワ、タ
 イヘン困(コマ)ルカラデス。

オ話ノ後カラ、
 オ話ノシカタガマヅイノト、モウ一ツワ理
 科ノ話ヲ、オトギバナシナドノヨウニ、スラ
 スラト讀ミナガラワカツテ、イクトユウモノ
 デナイノデ、チヨツト皆サンニワ、ワカリニ
 クイ事ガアルデシヨウガ、ナンベンモワケラ
 考エナガラ讀マレタナラバ、ワカツテキマス
 、チヨウド算術ノモンダイヲ考エルヨウニ。
 (オワリ)

●私ノ學校

タナバコ小學校 クリモト
 私ノ學校ワ、サイバン島ノ、タナバコ、ト
 ヌウ所ニアリマス。サイバン島デ一バン、ニ
 ギヤカナ、ガラバン町トユウ所カラ、チヨウ

ド四哩ホド、ハナレタ所ニアリマス。

運動場ノマワリニワ、高イカマチリノ木ガ
 ギヨウギヨクウエテアリマスカラ、ナガメタ
 所モ、タイヘンキレイイデスシ、ソノ下デユウ
 ギヤ、タイソウヲスルノニモ、スズシクテ、
 ツゴウガヨロシウゴザイマス。
 運動場ニワ、青々トシタシバ草ガ、一メン
 ニハエテイマスカラ、チリ一ツタチマセンシ、
 アソブノニモ、心モチガヨロシクアリマス。
 イツカ松田サマガ、コンナキレイイナ運動場ワ
 、メヅラシイト、オツシヤツテ下サイイマシタ
 ノワ、ウレシウゴザイマシタ。
 ソレニ運動場カラ二十メートルト、ハナレナ
 イ所ガ、カイガンニナツテキマスカラ、學校
 カラ、ハテシモナクツヅク海ガ、ナガメラレ
 マス。

リーフ ニ オシヨセル 白イナミ
 ソレカラサキワ、黒ミガカツタ

コンナケシキヲ、居ナガラニシテナガメラ
レルノワ、ホントウニ心ヲヨクアリマス。セ
イトワ、ナイチノセイトバカリデ百人ヨリモ
タクサン居リマス。マイニチ、ウツクシイシ
ゼンニツツマレナガラ、一生ケンメイニベン
キヨウシタリ、アソシダリシテキマス、此ノ
學校カラモ、モウ、ダイブシタクサンナ、ソ
ツギヨウセイヲ、オクリダシテキマス。

私タチワ、オナジ南洋ニ居ナガラ、ホカノ
島民諸君ガドンナ所デ、學校ヲツツギヨウシ
ドンナニクラシテイルノヤラ、サツバリワカ
リマセン。ソレガ何ダカモノサビシイキガシ
マス。

ホカノ島民諸君モ、オナジコトデシヨウネ
。

雑誌(日の光)ヲ公學校ソツギヨウセイノ
カタニ、ヨマレルトイフ事ヲキキマシテ、セ

メテ私ノ學校ノアリサマヲ、オシラセシテ、
オナジ南洋ノトモダチデアル皆サンノオナジ
サミニシタイト思ツテ、フデヲトリマシタ。
私タチモ他ノ島ノアリサマガ知リタイ心モチ
デ一バイデス
皆サン、オタツシヤデクラシテ下サイ。
(オワリ)

●私ワ島民諸君ガナツカシイ

タナバコ小學校 クリモト

一、私ノ學校ノキンジヨニワ、島民ノウチガ
三四十ケンモアリマスカラ、公學校ソツギ
ヨウセイモ、タクサン居リマス。コレラノ
島民ワ、日ヨウビナドニハ、ミンナソロッ

テ學校ニキテ、ヤキユウヲヤロウト言ヒマ
ス私モ運動ヲ、スキデスカラ、イツシヨニ
ナツテアソビマス。島民ノセイネンワ、ト
テモゲンキデ、イツシヨニヤキユウヲヤル
ノワ、ホントウニユカイナモノデス。今私
ワ小學校ノホウニ居リマスカラ、島民ノソ
ツギヨウセイワ、アマリシリマセンガ、イ
ツノマニヤラ、トモダチニナツテシマイマ
シタ。人ノ心モチニワ、カワリハナイモノ
デコウシテ島民諸君トイツシヨニナツテク
ラシテ行クノワ、ホントウニウレシイモノ
デス。

一、私ワ島民諸君ガナツカシイ

一、私ワ、島民ノウチニイツモ、カンシンヲ
シテイルノガアリマス。
サイバン島ニワ、サトウキビガ、タクサン
ウエテアルノデ、ヨク島民ガホカノ家へ、
テツダイニ行ツテ、ソノサトウキビヲカリ

トルコトヤ、ソレヲキシヤニツムコトヲシ
テイルノヲ見ルコトガアリマスガ、ズイブ
ンホネノオレルシゴトデモ、ソレラノ島民
ワ、少シモ苦シクウナフウヤ、イヤナフウ
ラシナイデ、イツモゲンキデヤツテキマス
、シゴトニ少シモ「クツタク」トイフ事ガ
アリマセン。時ニワ、大キナコエデ、ウタ
ナドウタツテヤツテイルノサエアリマス。
ソレラノ島民ニワ、ジブンニアテガワレタ
シゴトヲ、ユカイニゲンキヨクヤル心ガ、
一バイミチテキルヨウニ見エマス。私ワ、
コウシタハタラキブリヲ見ルタビニ、ソレ
ラノ島民ノ心モチニ、イツモカンシンスル
ノデス。

ワキ目モフラズニ、タダマツスグニ一生ケ
ンノイハタラコウトスル心ノモチカタ。

一、私ワ島民諸君ガナツカシイ

一、イツカ私ガ學校ノヨウジデ、山ヲコエテ

他ノ村へ行ツタコトガアリマシタ。ソノ時ツレテ行ツタ島民ガ「私ノトモダチノハタケガアルカラ少シヤスママセウ」ト言ヒマスカラ、ヤスムコトニシマシタ。

ソコニワ、島民ノセイネンガ、三四人キテハタケノテイレヲシテキタノデス、私ワ、少シモ知ラナイ島民デシタケレドモ、島民ワ、タイヘンヨロコソデ、ハタケニアルトウモロコシヤ、キウリナドヲモツテキテ「コレデ島民ノリヨウリヲ、ツクルガタベマスカ」ト、言ヒマスカラ、私モウレシクナツテ、「イタダキマセウ」トコタエマシタ。

ソレカラ島民ワ、一生ケンメイニナツテ、リヨウリヲスルヤラ、バナナノハデ、テイブルヲツクルヤラ、ヤシノ實デチヤワンヲツクルヤラシテ、ゴチソウヲシテクレマシタ私ワソノ時ノコトヲワスレルコトガデキマセン。

●ペイトロノ死
マナバコ小學校 クリモト
私ノトモダチニ、ペイトロトイフ島民ガアリマシタ。
ダイブンマエカラ、ワルイビヨウキニカカツテ、クルシンデキタヨウデシタ。村ノ人ワペイトロガワルイビヨウキニ、カカツテキルノデ、キンジョニスンデキルノヲ、イヤガツ

テ、人ザトハナレタ所ニ、家ヲツクツテ、ソコデスムヨウニ話シタソウデス。ペイトロワハジメノウチワ、ソコニキタソウデスガ、スコシタツト「私モサビシイ。ミンナトイツシヨニクラシタイ」トイツテ、人々ノユウコトヲキカナイデ、又モトノ村エカエツテキタソウデス。ソレカラノチ私ワ、ペイトロガトキドキ、ハタケニユクエガタヲ見マシタ。私ワドウゾ早クゲンキニナツテ、クレレバヨイニト思ツテキマシタガ、ペイトロノビヨウキワダンダンオモクナルバカリノヨウデシタ。或ル日私ワ道ノカタワラニ、ハタケニ行クドウダラモツタママ、クルシソウニヤスンデキルベイトロヲ見マシタ。私ワ「ペイトロ、カラダノグワイガワルイノカ」トタヅネマシタ。ベイトロワ「先生、私ノカラダワ、ナララナイデシヨウカ」トカナシソウニ言ヒマスカラ「イイエ、ソナナ事ワナイ。心ヲシツカリモ

ツテ、イサエスレバ、キツトナナルヨ」トナグサメテヤリマシタ。シバラクシテカラ、ベイトロワ「先生、死ネバ天ノカミサマノ所へ行クノデスワネ」トシツカニ言ヒマシタ。私ワ此ノ一コトバラキイタ時、カラダガシントシマシタ。ナントイフ、リツバナ心ノモチカダダロウ。
人ガ此ノ世ノ中デ一バン、コワガルノワ、死ストユフコトデス。ソレヲ「死ンデ行クコトワ、カミサマノオ手ニイダカレルノダ」トユウ心モチ、ムツカシイコトバデイエバ「安心立命」トユウ心モチヲ、シツカリトモツテキルノダトユウコトヲ思ツタカラデス。
カツテワ、人ザトハナレタ一ゲンヤニ、スムコトワ、サビシイト言ツテ、人々ヲシタツテ村ノホウエカエツテキタベイトロガ、トテモタスカラスト知ツタ時ワ、此ノ世ノ中ノタノシミヲミンナステテ、リツバナ、カミサマ

第八回 觀光團日誌

ボナベ フランシ
クサイ ポーアス
ナルト アビジャ

六月二十七日 ハレ

今日カラカンコウダノ、ニツキヲカキマ
ス。
ワタクシタチ、カンコウダノ、ユウベカス
ガマルデトマリマシタ。ケサオキテミンナ
カオアラツテ、アサハンラタベマシタ。ゴ
ゼン九ジゴロ、ワタクシタチヲアンナイスル
オカタ三人、ツネヨシサント、ハヤカワサン
ト、ツカダサング、ヤクシヨノランチニオノ
リニナツテ、フネマデワタクシタチヲ、オム
カエニオイデニナリマシタ。ソレデワタクシ
タチミンナワ、ランチニノツテ、ハトバヘエ
キマシタ。ハトバニアガツテ、一バンサイシ
ヨニナンヨウチヨウニユキ、五フンバカリヤ

ノ所へ行クコトヲ、タノシムヨウナ心モチニ
カワツタコトヲ、カンシンシタカラデス。
ペートロガ、自分ノウチカラハナレタ山ノ
オクノ、岩ノカゲデ死ンダスガタトナツテ、
ミンナノ人ニ見ツケラレタノワ、ツイ此ノゴ
ロノ事デス。

ペートロワ、人々ニメイワクヲカケナイヨ
ウニト、思ツタノデシヨウカ、足ノツツクカ
ギリ、山オクニハイツテ、雨ツユノアタラナ
イ岩カゲヲ、死ニバシヨトシテ、死ンデイッ
タノデシヨウ。

トウトウペートロワ死ンデシマイマシタ。
私ワコノハナシヲキイテ、ペートロノ言ツタ
事ヤ、シタ事ヲ思イ出ス心ト、カナシイ心デ
ムネガ一バイニナリマシタ。

(オワリ)

六月二十八日 クモリ

アサオキテ、カオアラツテ、ソウシテデ
ツキニアガツテ、ウミノウエラミマストナミ
ガタカクアリマシタ。八ジノカネガナリマシ
タカラ、スグゴハンラタベニイキマシタ。タベ
テイルアイダニ、ツネヨシサングオイデニナ
ツテ、ミンナゲンキデスカト、オタズネニナ
リマスト、ミンナゲンキデオリマストイヒマ
シタ。十二ジゴロ、ヒルゴハンラタベテイル
アイダ、ヒトリノカンコウダインガ、ハラ
ガスコシイタイドイヒマシタ。ソレデ、ツネ
ヨシサノトコロニツレテイキマシタ。ツネ
ヨシサノワイツシヨニオイシヤサンノ、トコ
ロニツレテイツテミセテクダサイマシタ。ソ
ウシテオイシヤサンガダイジヨウブデスカラ
シンバイスルナトオツシヤイマシタカラ、ワ
タクシドモワアンシンシマシタ。ユウガタフ
ロニハイツテ、スンデカラユウハンラタベテ

スンデカラ、ユウビンキヨクヘイツテ、テガ
ミヲカキマシタ。ソレカラナンボウニモヨツ
テ、シナモノヲカイマシタ。ソノアト、シヨ
クタクニイツテ、ヒルハンラタベテ、マタホ
ンチヨウニカエリマシタ。ヒルノ十二ジハン
ニ、チヨウカンカツカノ、オイデニナルトコ
ロニイツテ、チヨウカンカツカカラ、イロイ
ロタメニナルコトヲ、オハナシシテクダサイ
マシタ。ソノオハナシノウチデ一バンダイジ
ナコトヲ、三ツノコトデゴサイマシタ。ダイ
一、カラダヲタイセツニスルコト、ダイニワ
日本ノ人ガゲンキヨクハタライテオトルヲ見
テクルコト、ダイ三バンメワ、オヤクシヨノ
カタノユウコトヲヨクキクコト、オハナシガ
スンデ、ワタクシタチヲ、オレイラシテハト
バニオリテキテ、サンバンニノツテ、フネニ
カヘリマシタ。ゴゴ四ジゴロフネワイカリヲ
アゲテシユツパンシマシタ。

オルトキニ、ツネヨシサンガキテ、アサツテ
ゴロフネノ、チクオンキヲカリテキマスト、
オハナシナリマシタ。パンニナツテ、ツカ
ダサンガキテ九ジゴロマデ、ナイチノオハナ
シヲシテクダサイマシタ。

六月二十九日 クモリ

アサオキテ、カオヲアラツテ、アサハンヲタ
ベテ、スンデカラデツキエアガツテ、ツカダ
サンガ、ギタヲナラシテキルノヲミマシタ、
シバラクシテカラ、シタニオリテミナサント
アソンデイマシタ。ヒルハンヲタベテカラ、
センブウキノシタニイツテ、ヤスンデイマシ
タ。ユウハンガスンデカラ、ウエエアガツタ
リオリタリシテイマシタ。

六月三十日 ハレ

キヨウワ、ナミガタイヘン、タコウゴザイマ

ス。ツカダサンガオイデニナツテ、ミンナワ
ゲンキデスカト、オタズネニナリマシタカラ、
ホカノヒトワゲンキデオリマシタ、ヒトリダ
ケ、キモチガワルウゴザイマスト、イイマシタ
十ジゴロフネノ、カネガナリマシタカラ、ミ
ンナガビツクリシテアガツテミマスト、フネ
ノヒトガ、ソウナンノトキノレンシユウヲ、
シテイマスカラ、ミンナデニトウノタカイト
コロエアガツテミマシタ。ソレカラシタニオ
リテ、フロニハイリマシタガ、スンデカラホ
イサンガ、サイダートオカシヲモツテキテク
ダサイマシタカラ、ミンナデ一シヨニタベマ
シタ。ヨル十二ジゴロニナツテ、キテキガナ
リマシタノデ、アル人ワビツクリシテオキマ
シタ。キテキガナツタノワ、アメガフツテサ
キガミエナイノデ、ホカノフネト、セウトツ
スルヨウナキケンガアルカラダサウデス。

七月一日 カゼ

アサオキテ、デツキニアガツテミマスト、
マダオオカセガフイテイマシタ。ワタクシド
モノナカデ、モウイノチガナイト、イツタモ
ノガアリマシタ。ソノトキ、ツカダサンガオ
イデニナツテ、モウアト二日タテバ、ナイチ
ニツクカラシンボウシナサイト、イワレマシ
タノデワタクシドモ、ゲンキガデマシタ。
ユウハンガスンダアトデ、ツネヨシサンガキ
テ、ボーイサンニ、オチヤトオカシヲダシテ
モラツテ、ミンナニタベサシテクダサイマシ
タ。ツカダサンモキテ、イツシヨニオハナシ
ヲシナガラ、ミンナガ、ジブンタチノ、カイ
タイモノヲイイマシタ。

七月二日 クモリ

アサハンヲタベテカラ、デツキニアガツテ
ミマスト、ヤツバリナミガタカウゴザイマシ

七月三日 アメ

タ。シバラクヤスンデオルト、サムイヨウナ
キガシマシタノデ、シタニオリマシタ。シバ
ラクシテカラフロニハイリ、ヒルハンヲタベ
マシタ。ソウシテトランブヲシテアソビマシ
タ。ユウハンヲタベタアトデ、ボーイサンガ
キテ、アシタノアサ七ジハンニ、ヨコハマノ
ミナトニツキマスト、オツシヤイマシタ。ソ
ノトキ、ワタクシドモワ、タイソウウレシウ
ゴザイマシタ。ヨルノ十一ジゴロネマシタ。

七月四日 アメ

アサノ四ジニオキテ、アガツテミマスト、
トウダイガタクサンミエマシタ。ダンダンチ
カクナツテキテ、ランチモソロソロデテキマ
ス。アサハンヲタベテ、スグニモツヲカタツ
ケタリ、キモノヲキカエタリシテ、タイヘン
イソガシウゴザイマスト。八ジニ、ハトバニツ
イテシバラクシテカラ、ナイチノナンヨウチ

ヨウノカタガ、ムカイニキテクダサツタカラ、フネカラオリテ、ジドウシヤニノツテ、サクラギチヨウテイシヤバニユキ、ソコカラ、デシヤニノツテ、トウケウノテイシヤバニツキマシタ。ソコカラマダジドウシヤニノツテ、ハンセイカンニユキマシタ。ソウシテシバラクヤスンデ、オチヤトオカシラタベ、シバラクシヤフロニハイリ、ソレガスンデカラ、ヒルハンライイタダキマシタ。アトデツカダサントホカ五人ノヒトト、イツシヨニカイモノニイキマシタガ、ナンニモカワナイデ、カエツテキマシタ。ユウハンガスンデカラ、アマリホカノトコロラミタイモノデスカラ、デタリハイツタリシテイマシタ。

七月四日

アサハンラタベテカラ、ジドウシヤニノツテ、ニジウバシノマエオリテ、サイケイレ

イラシマシタ。ソレカラ丸ビルエイキマシタ、イッテミルト、ナンデモタクサンアツテ、タイヘンビツクリシマシタ。七カイエアガツテ、シバラクヤスンデ、オチヤトオカシラ、イタダキマシタ。スンデカラオリテ、ジドウシヤニノツテ、トウケウシヤクシヨニイツテ、一バンエライオカタニ、アイサツワシテ、ソウシテイロイロオシエテイタダキマシタ。マダジドウシヤニノツテ、ナイカクエユキマシタ。ナイカクデヒルハンラヨバレテカラ、シバラクノアイダ、マワツテマシタ。キヨウワアメガフツテケンブツガ、デキマセンカラハンセイカンニカエリマシタ。ゴゴ四十四フンニナツテ、大ヨウシヨウテンノ、シヨウタイニヨリ、丸ビルノセイヨウケンデ、タイヘンナゴチソウニナリマシタ。コノ丸ビルワ大キナタテモノデ、中ニハタライテオル人が一マン五千人モアルトイフコトデス。

七月五日

ゴゼン八ジニデカケテ、チヨキンキヨクニイッテ一ジカンバカリ、マワツテミマシタ。スンデカラマダダカケテ、タクムセウニイツテ、エライオカタニアイサツワスマシ、ツギニ、カゾクカイカンニイツテ、エレベーターニノツテ、ウエマデアガリマシタ。ソコデナシヨウチヨウノ、シヨキカンヤタクムセウノエライオカタトイツシヨニ、ゴチソウニナリマシタ。ソレガスンデカラ、アタゴシヨウガツコウエイキマシタ。ソウシテ一バンタカイトコロエアガツテ、ホウボウヲミマシタ。ソレカラアタゴヤマエノボツテ、トウケウホウソウキヨクニハイツテ、ラジオヲミマシタ。

七月六日

ハレ
ゴゼン八ジハン、トウケウシリツダイ一中学校エユキマシタ。ソウシテオトコノセイト

ノタイソウヲミマシタ。ジユウドウモヤツテミセテクダサイマシタ。ツギニ、トウケウフリツダイ五コウトウ女学校エイツテ、ダンスヤウタラウタツテクダサイマシタ。十二ジニナツテヒルハンライイタダキ、アトデ、ワタクシラワテニスヲシテアソビマシタ。ゴゴ二ジニジドウシヤニノツテ、メイジジグウニオマイリヲシ、モンノトコロカラマダ、ジドウシヤニノツテ、ハンセイカンニカエリマシタ。

七月七日

ハレ
ケフワニチヨウデアリマス。ゴゼン九ジゴロ、イワムラセンキヨウシガ、ワタクシドモラムカイニオイデクダサツタノデ、レイナンザカノキヨウカイエユキマシタ。ヒトガイツバイデ、イエノナカワホントニ、キレイデアリマシタ。キヨウカイガスンデ、ヒルハンラゴチソウニナリマシタ。ソレカラジドウシヤデ

ウエノコウエンニイツテ、ドウブツエンヲミ
マシタ。スミマストオリテ、マツサカヤエイ
キマシタ。シバラクヤスンデオチヤトオカシ
ヲタベテカラ、三十ブングライウチ中マワツ
テミマシタ。ドコエイツテモシナモノガタク
サンアリマシタガ、ナンニモカワズニカエリ
マシタ。

七月八日 ハレ

ゴゼン八ジニ、ハンセイカンヲデテ、シン
ジユクギヨエンノハイカンニイキマシタ。ソ
コワタイヘンケレイデ、ワタクシドモ、ミン
ナウレシクナツテ、ケンブツシマシタ。ツギ
ニコノエダイーレンタイニイキマシタ。ソコ
デワヘイタイサンガ、イクサノマネヲシテイ
マシタ。ワタクシドモノナカニワ、ソレヲミ
テコワイトイツタ人モアリマシタ。ソコデカ
ツドウシヤシンヲミセテモライ、マダヒルハ

ンヲゴチソウニナリマシタ。ゴゴージハンニ
ナツテ、ジドウシヤニノツテ、ヨドバシセン
バイキヨクニイキマシタ。ソコデーバンオド
ロイタノワ、オンナノシゴトノハヤイコトデ
シタ。ソレカラシンシクノマツヤニヨリ、デ
ンシヤデカエリマシタ。

七月九日 ハレ

ゴゼン八ジゴロハンセイカンヲデテ、ヤナ
ギジマノカオウセツケンコウバニイツテ、シ
バラクヤスンデオチヤトオカシヲタベマシタ
。コウバヲミテマワツテカラ、アサクサノカ
フエーオリエントニイツテ、ヒルハンライタ
ダキマシタ。ゴゴ、ハナヤシキヤデンキカン
ヤ、トウケウカンエイツテ、カツドウヤダン
スラミマシタ。ゴゴ五ジゴロ、チカテツドウ
デ、ウエノニユキ、ダルマデ、ユウハンヲタ
ベマシタ、ソレカラギンザラケンブツシテ、

ハンセイカンエヨルノ七ジゴ、ロカエリマシ
タ。

七月十日 ハレ

キヨウワ、ミンナ、ギンザエカイモノニ、
イキマシタガ、ソノアイダニ、フランクワツ
ネヨシサンニツイテ、トウケウシヤクシヨ、
タクムシヨウ、トウケウシユツチヨウジムシ
ヨエ、アイサツニユキ、ワタクシ(ボーアス)
ワ、ツカダサンニツイテ、ダイ五コウトウジ
ヨガツコウエ、オミヤゲヲ、モツテイキマシ
タ。

ソノ、オミヤゲヲ、カンコウダンカラ、ガツ
コウニキネントシテ、ベツコウトオウギヲア
ゲタノデス。ヒルワギンザノ、カフエータイ
ガーデ、ナンボウノ、シヨウダイデゴチソウ
ニナリマシタ、
アトデ、マツヤゴフクテンニイキ、ソコデシ

バラクマワツテミテカラ、ミツコシエイキマ
シタ。イツテミマスト、ナンデモアマリタク
サンアリマスノデ、ミンナオドロキマシタ。
ソレカラ、イエノーバンタカイトコロエ、ア
ガツテ、トウケウ中ヲミマシタ。五ジゴロヤ
ドヤエカエリマシタ。

七月十一日 ハレ

キヨウワ、ワタクシタチミンナアサオキテ
、スグニモツラカタツケマシタ。八ジゴロゴ
ハンヲタベテ、ハンセイカンカラジドウシヤ
ニノツテ、トウケウエキニツキマシタ。ゴゼ
ン九ジ五十ブンノキシヤデ、トウケウヲタチ
ゴゴ八ジゴロ、ケウトエキニツキマシタ。ソ
コカラマタ、ジドウシヤニノツテ、ヒヨシヤ
トイフヤドヤエイキマシタ。キシヤデツカレ
マシタノデ、ミンナユツクリヤスマシタ。

七月十二日 ハレ

ゴゼン八ジ、キヨウトシヤクシヨエ、ゴア
イサツニイキマシタ。オチヤ、ヤオカシヲイ
タダイテカラ、キヨウトゴシヨニ、ユキ門ノ
外カラ、ハイカンシマシタ。ソレカラデンシ
ヤデ、ヒガシホンガンジニ、イキマシタ。オ
オキクテケレいな、オテラデシタカラ、ミン
ナビツクリシマシタ。ヒルワキヨウトシノシ
ヨウダイデ、カフエーキクスイニ、イツテゴ
チソウヲイタダキマシタ。ソレガスンデ、オ
カザキコウエンヲ、マワツテヤドヤエカエリ
マシタ

七月十三日 ハレ

ゴゼン九ジニ、ヤドヤラデテ、ヒエイザンニ
イキマシタ。ソウシテケールカニ、ノツ
テヤマノウエイキマシタ。ヤマノウエデケ
ンブツシテ、クウチユウケールカニ、ノ

ツテモウ一ツノヤマエイキマシタ。ソコデオ
テラニオマイリシテ、マタ、ケールカニ
ノツテ、サカモトニオリ、デンシヤデオオツ
ニユキ、ソコデヒルハンヲタベテ、ソスイヲ
フネデキヨウトエカエリマシタ。

七月十四日 ハレ

キヨウワ、ワタクシドモミンナ、オキテゴ
ハンヲタベテ、スグデンシヤニノツテ、オオ
サカニイキマシタ。ツイタノワゴゼン十ジゴ
ロデシタ。ソレカラジドウシヤニノツテ、ヤ
ドヤニイキマシタガ、ドコエモデズ一日中
スマシタ。ユウハンガスンデカラミンナ
ツマツテ、ホカデミタコトヲオモイダシテ、
ハナシアイマシタ。

七月十五日 ハレ

キヨウワ、オオサカジョエケンブツニイキ

マシタ。タイソウオオキナイシガ、ツンデア
リマシタノデオドロキマシタ。デンシヤデ、
テンノウジコウエンニイキ、一マワリシテカ
ラ、シヤクシヨエアイサツニイキマシタ。ソ
コデヒルハンヲゴチソウニナリ、アルイテオ
オサカアサヒシンブンシヤニ、イツテシンブ
ンヲコシラエルヨウスラミマシタ。オオサカ
マイニチシンブンシヤモミマシタ。ヤドヤエ
カエリマシタノワゴゴ七ジゴロデシタ。

七月十六日 ハレ

キヨウワ、オカネヲツクルトコロエミニイ
キマシタ。オオキナキカイデタクサン、オカ
ネガデキルノニワオドロキマシタ。ソレカラ
、タカシマヤエイツテヒルハンヲタベ、デン
シヤデアベノマデイキ、ソコカラジドウシヤ
デダイニツボンボウセキカイシヤ、ヒラノコ
ウバエイキマシタ。ソコデワ、リツバナオオ
キナキカイガアツテ、ワタクシドモノキモノ

ヲツクルイトラ、コシラエテイマシタ。ヤド
ヤエカエツタノワゴゴ四ジゴロデシタ。

七月十七日 ハレ

アサノ十ジゴロ、デンシヤニノツテ、タカ
ラツカニイキマシタ。デンシヤヲオリテソノ
ナカエハイツテミタラ、ヒトガタクサンアツ
ンデイマシタノデ、ワタクシタチモイツシヨ
ニオモシロクアソビマシタ。十二ジノカネガ
ナリマシタノデ、ヒルノゴハンヲタベニイキ
マシタ。ソレガスンデカライロイロオモシロ
イ、ダンスヤカツドウシヤシンヲミマシタ。
ゴゴ五ジゴロデンシヤニノツテ、オオサカエ
カエリマシタ。ユウハンヲスマシ、スコシヤ
スンデカラ、ニモツヲカタツケテ、パンノ十
ジニキシヤニノツテ、ヨコハマエイキマシタ
。ヨコハマ、マデワトウゴザイマスカラキシ
ヤノナカデネマシタ。

七月十八日 ハレ

ゴゼン十ジニ、ヨコハマニツキマシタ。ソ
ウシテジドウシヤニノツテ、ヤドヤエイキマ
シタ。キヨウワ、ケンブツニワデズニキシヤ
ノツカレヲヤスメマシタ。オヒルゴハンゴニ
ツカダサンガオイデニナツテ、ミンナトイツ
シヨニ、ナイチデミタコトヲオモシロク、オ
ハナシシテクダサイマシタ。ゴゴ五ジゴロツ
カダサントイツシヨニ、カイモノニデマシタ
ガ、スグカエリマシタ。

七月十九日 ハレ

アサ六ジゴロオキテ、カオアララツテ、ア
サハンヲタベテカラ、ニモツヲカタツケマシ
タ。十ジニナツテハトバエイツテ、フネニ
リマシタ。ワタクシタチワニホンヲ、コンナ
ニハヤクカエリタクアリマセンカラ、フネノ
ウエニオツテ、カナシソウナカオラシテ、ニ

二十八

ホンヲミマシタ。ナンヨウチヨウノ、シユツ
チヨウシヨノカタワ、ハトバマデミオクリニ
キテクダサイマシタ。ボナベカラトウケウエ
ベンキヨウニキテオル、二人ノ女ノ子モキテ
クレマシタ。ソウシテ、フネガハトバラハナ
レルトキ、ミンナノ人ワカンコウダンバンザ
イラサケビマシタ。

七月二十日 クモリ

キヨウワウミガダイブンアレマシタノデ、
フネニヨウモノガ二人アリマシタ。アトノ人
ワミンナゲンキデ、一トコロエヨツテ、ニホ
ンノハナシヲシマシタ。

七月二十一日 クモリ、ノチハレ

キヨウワ、アマリオモシロイコトガ、ゴザ
イマセンカラ、ニホンカラカツテキタ、チク
オンキヲナラシテキイタリ、ニホンノハナシ

ラシタリシテアソビマシタ。

七月二十二日 ハレ

キヨウワ、ナンダカハヤクカエリタイヨウ
ナキガシテ、ヒジヨウニフネノナカガアキア
キシマシタ。ゴゴニナツテミズノサンカラキ
ネンノ、オキドケイヲワケテモライマシタ。

七月二十三日 ハレ

アサハンガスンダアトデ、ミズノサンガキ
テ、二十五日ニワバラオニツクト、オウシヤ
イマシタ。ソレデ、ミンナゲンキニナリマシ
タ。

七月二十四日 クモリ

キヨウワ、アマリアツウゴザイマスカラ、
デツキノウエエ、アガツタリ、シタエオリタ
リシテイマシタ。ゴゴノ三ジゴロニ、ミズノ

サンガキテ、バラオエツクノワ二十六日ダソ
ウデストイワレマシタ。ユウハンガスンダア
トデ、ミンナワナイチデミテキタコトラ、オ
モイダシテハナシヲシマシタ。

七月二十五日 クモリ

キヨウワフネノヒトノ、ハナシデワ、アスノア
サ七ジニ、バラオノミナトニツクト、ユウコ
トデシタカラ、ミンナガヨロコビマシタ。ユ
ウハンガスンダアトデ、ミンナガアツマツテ
、ナイチノヨウナ、リツバナトコロエ、ミニ
イキマシタノワ、ナンヨウチヨウヤ、シチヨ
ウソノホカ、ヤクシヨノエライオカタノオカ
ゲデスカラ、ソノゴオンライツシヨウ、ワス
レナイヨウニシマシヨウト、ミンナデハナシ
アイマシタ

(オワリ)

二十九

●内地へ同伴シテ

コロール公學校補習科卒業生ヲ
私ワ昭和二年三月ニ御親切ナル前ノバラオ支
廳長藤崎供義様ニ連(ツ)レテ日本ニ行
キマシタ

ウツノヨウニ思ツテ居タ内地ノ話モ初メテ本
當(ホントウ)ニ日本ハ美シイキレいな所ダ
ト言フコトヲ知リマシタ。ソレデ私達(ワタ
クシタチ)ワ幾ラ先生方ヤ日本ニ行ツタ方ニ
内地ノ話ヲ聞イテモ本當ニ自分デ行ツテ見ナ
ケレバヨクワカラナイト言フコトモ知リマシ
タ。何故(ナゼ)ナラ私ワ生徒ノ時カラドレ
ダケ先生方ニ内地ノ話ヲ聞イタカ知レマセ
ンガソレデモ日本ニ行ツテズイブン色々ナ物
ニビツクリシマシタ

横濱ニツイタ時ノ事デシタ。内地ワ丁度春ノ
初メデマダスコシ寒ウ御座イマシタ。横濱ニ
ツイタノワ朝ノ八時頃デシタガアイニク雨ガ

降ツテ來テヨケイ寒ウ御座イマシタ。私ワ着
物ヲイクマイモ着テ暖クナツテカラ甲板ノ上
ニ出テ見マシタ。先ヅ私ワ大船、小船ノ澤山
キルコトニビツクリシテミトレテ居マス、
ソバニ居ツタ船ノ方ガタクサンナ船ダロウ、
ソシテマタ、ココワジシンデコンナニ建物(タ
タテモノ)モワリアイニチイサイガ、今ニソ
レコソ前ヲビツクリスルホド大キナ建物ヤ
リツバナ所ガ見ラレルヨト仰言イマシタ。私
ワココヨリマダ、立派ナ所ガアルト聞イテ大
ソウ驚キマシタ。私ガ彼方此方々々見マワシ
テイルウチニ何時ノ間ニカ雨モ晴レテヤガテ
上陸スルコトニナリマシタ。

私タチワ自動車デ紀(キ)ノ國屋ト云フ旅館
(リヨカン)ニ行キマシタ。初メテ自動車(ジ
ドウシャ)ト言フモノニ乗ツタ私ワコワク
テコワクテジツトスワルコトガ出來マセンデ
シタ。

彼方カラモ此方カラモ自動車ヤオートバイヤ
ソレカラ澤山ナ人が行ツタリ來タリスルノヲ
見ルト、今ニアノ自動車ト此ノ自動車トガシ
ヨウトツスルノジヤナイカ又ワ人ニブツカル
ノジヤナイカトビクビクシテ居マシタ。
紀ノ國屋ニ行ツテヒルメシヲ食ベマシタ。初
メテキレいなオウチデゴハンヲ食ベタ時ワゴ
ハンモオイシク本當ニヨイ氣持ガイタシマシ
タ。コレモ此ノ御親切ナ御主人様ノオカゲダ
トナオ心カラ有難ク思イマシタ。

サテ私ワソレカラ御主人様ニ連レテ東京
ノ淺草ヤ上野動物園ヤ明治神宮其ノ外大學校
、大學病院モ見物サセテイタダキマシタ。何
處ニ行ツテモ人ノ澤山ナノニ驚キマシタ。淺
草ニ行ツタトキモソレワ大變ナ人ゴミ
デ御座イマス。オ祭(マツリ)デシヨウカト
思ワズ奥様ニキイテ見マシタ。スルト淺草ワ
毎日コノクライノ人ガ見物ニ來ルノダト聞イ

テ大變驚(オドロキ)マシタ。私ワマヨウト
イケナイカラ奥様ノ後ニツイテ行キマスガソ
レデモツイヨソノ人ノ後ニナツテ困ツテシマ
イマシタ。ヨクカンコウダノ人デモコンナ
事ヲスルノダソウデスガコト二年ヨリガ内地
ニ行ツタラドシナコトヲスルノカ知レマセン
。私ドモワ東京見物ノ上、シユゼンジト言フ
所ニ行キマシタ。東京エキカラ汽車ニ乗ツテ
ダンダント東京ヲサツテ行クトキ、奥様ガ「
オ前ワヨウク東京ノ町ヲ見ヨ、モウ二度ト來
ラレナイカモ知レナイ」ト笑ヒナガラ申サレ
マシタ。本當ニソウダト氣ガツイタ時ナント
モ言ヘナイ名殘惜シイ氣ガイタシマシタ。ソ
ウシテ「東京サヨウナラ」トイヒタイ程デシ
タ。ケレドモ汽車ワアイカワラズ走リツツケ
テ半時間(ハンジカン)モタツタト思フ頃ワ
東京ノ美シイ町ワスギサツテシマイマシタ。
モウ小サイ家ヤ田ノアル所ガ目ノ前ニ見エテ

來マシタ。ソノトキ與様ガ、モウイナカダト申サレマシタ。
 イナカト町ワ大變ナチガイデス。イナカワシントシテ静カデシタ。タダ皆ガネツシンニ田ノ仕事(シゴト)ヲシタリ、ソノホカイロイロナシゴトヲシテ居ルバカリデシタ。コンナトコロモ面白イト思イマシタ。ダンダン行クトモウ山バカリニナリマシタ。トンネルヲイタクツモ通リマシテトウトウゴテンバニツキマシタ。ゴテンバワフジノ山ノ下ニアル町デス。ズイブンキレイナ所デス。ココデ日本一ノフジ山ヲ見マシタ。エデ見ルヨリモ本當ニ立派デ面白イト思イマシタ。ゴテンバヲヘテズイブン澤山ノ面白イ所ヲナガメナガラ通リマシタ。ソシテ四時半カ五時頃シユゼンジニ着キマシタ。コレデ八時間カ九時間モ汽車ニ乗ツタノデスガ東京カラココマデワドナンニ遠イコトデアラウト思イマシタ。

シユゼンジワズイブンヨイ所デス、オンセシ場トイツテ地面(デメン)カラユガシゼンニワイテ來ルノデ皆コレヲオフロノヨウニキレイニシテ御キヤクヲマツテイルノデス。私ドモモ四五日程イテ、コノメヅラシイユニハイリマシタ。一番メヅラシカッタノワ大キナ川ノマンナカニオンセンガ出來テイルコトデシタ。モウ何百年モ前ニコノユラ發見シタノダツウデス。マコトニ面白イトコトデス。コレナラワザワザオフロラ立テナクテモキレイナユニハイルコトガ出來マス、ソレニオンセンハカラダノクスリニナルノダソウデ遠イ遠イ所カラモワザワザオノオンセンヘ來ルノデコノ町ニハイツモタクサンノ人ガタエマセン。シユゼンジカラ神戸ニ來マシタ。神戸ワ非常(ヒジヨウ)ニキレイナ所デス。西洋(セイヨウ)ノ人ガタクサンココニ來テ居リマス。私ワ此ノ神戸ニ八ヶ月モ居リマシタ。大分町

ノモヨウモワカッテキテ何處ヘデモ一人デ電車ニ乗ツテ使(ツカイ)ニ行ツタリシマシタ。春(ハル)ニ行ツテ夏(ナツ)秋(アキ)マデ内地ニ暮シテ居マシタ。春ワ美シイ花ヲ見物シ、夏ワ海山ヲ見物シ、秋ワ學校ノウインドウカイヲ見マシタ。私ワ本當ニコンナシアワセナ事ワナイト思イマシタ。
 トウトウ都合(ツゴウ)ニヨツテバラオニ歸ラナケレバナラナイコトニナリマシタ。内地ノオ正月ニアツテ見ラレナカッタコトワタイヘン残念(ザンネン)ニ思イマス。
 十一月ノチヨツコウ船デバラオニ歸ツテ來マシタ。私ワオナサケデカイ前ノ支廳長様ノオカゲデコウシテ内地デ八ヶ月ノアイダシアワセナ生活ヲシテキマシタ。コレホド私ガマンゾクシタコトワアリマセン。ソシテコノ大キナ御恩ワ一生忘レルコトガ出來マセン。
 (オワリ)

説明 ターゲット

この原本は
一部文書が
糊付けされています



昭和五年三月二十五日印刷
昭和五年三月二十六日發行

(日の光第七號奥附)
(非賣品)

南洋廳内
編輯者 財恩賜
發行所 南洋學會
代表者 松田一海
南洋群島パラオ島
印刷者 藤田虎吉
印刷所 南洋廳財務課



0000870081082

